



全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間

高知地方法務局と高知県人権擁護委員連合会では、女性の人権問題解消に向け、電話相談の強化週間を実施します。

実施期間：11月18日(月)～11月24日(日)8時30分～19時 ※土・日曜日は10時～17時

開設場所：高知地方法務局人権擁護課(土・日曜日は高松法務局人権擁護部)

電話番号：0570-070-810(全国共通ナビダイヤル) ※一部のIP電話からは利用できない場合があります。

取扱内容：ドメスティック・バイオレンス、セクシュアル・ハラスメント、ストーカー、離婚問題、暮らしの悩みごとなど女性をめぐる人権問題

その他：相談は無料、秘密は厳守します。

☎ 高知地方法務局人権擁護課 電話 088-822-3503

暴力は重大な人権侵害です

11月25日は「女性に対する暴力撤廃国際日」です。暴力は、男女を問わず、いかなる場合も決して許されるものではありません。万が一、あなたが配偶者などから暴力を受けているとき、または、暴力をふるってしまう自分を変えたいときは、一人で悩まずに相談してみませんか。相談することで、問題解決の第一歩を踏み出しましょう。

女性相談支援センター

(配偶者暴力相談支援センター)

対象：女性・DV被害者である男性

・電話相談：088-833-0783

月～金曜日

9時～22時(17時15分～18時は除く)

土・日・祝日9時～20時

・来所相談：月～金9時～17時15分(要予約)

※年末年始は除く

佐川町健康福祉課地域サポート係

電話 22-7705(月～金曜日8時30分～17時15分)

※祝日、年末年始は除く

こうち男女共同参画センター「ソーレ」

・女性対象相談：088-873-9555

9時～17時 ※12時～13時を除く

・男性対象相談(事前予約制)：088-873-9100

第1・3火曜日、第4水曜日 18時～20時

※休館日(第2水曜日)、祝日、年末年始は除く

警察

対象：暴力被害者

警察本部の総合相談係

#9110 または 088-823-9110

もしくは最寄りの警察署の生活安全担当課

夜間・休日は当直員対応、緊急の場合は110番へ

広告

小児科・内科・整形外科

社会医療法人 仁生会 日高クリニック

診療科目	受付	月	火	水	木	金	土	日
小児科・内科	午前	○	○	休診日	○	○	○	休診日
	午後							
整形外科 (隔週土曜)	午前	--	--	休診日	--	--	○	休診日
	午後						休診	

診療時間：午前9時～12時30分
午後2時～17時30分
(休診日：日曜・水曜・祝祭日・年末年始)

健診・各種検査
予防接種など
ご相談下さい！

細木病院グループ

詳しくはホームページへ↓



日高クリニック 院長
松本 和博 (小児科・内科)
日本小児科学会小児科専門医



地域の皆様に安心していただける小児科・内科医療を提供します。なんでもお気軽にご相談ください！

外来受付 ☎ 0889-24-7785

日高村 日下小学校東どなり 日高村本郷滝ノ前7

これって高齢者虐待？

虐待は、身体的な暴力だけではなく、高齢者虐待とは、高齢者の心や身体に深い傷を負わせたり、基本的な人権の侵害や尊厳を奪ったりすることをいいます。「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」では、次のような行為を虐待と定義しています。

身体的虐待

たたく、ける、つねる、むりやり食事を口に入れる、やけど、打撲させるなどの暴力行為や、ベッドに縛り付けたり、意図的に薬を過剰服用させたりするなどして、身体を自由を奪うこと。

介護・世話の放棄・放任

高齢者本人が必要とする介護・医療サービスを受けさせない、水分や食事を十分に与えない、衛生状態が悪いなどの劣悪な環境で生活させること。また、同居人による高齢者虐待を放置すること。

心理的虐待

どなる、ののしる、威圧的な態度をとる、無視をする、侮辱を込めて子どものように扱う、嫌がらせをするなど精神的、情緒的な苦痛を与えること。

性的虐待

合意のないあらゆる形態の性的な行為やその強要をすること。排泄の失敗の懲罰として、下半身を裸にして放置する等。

経済的虐待

高齢者の年金・預金等を勝手に使ったり、財産を無断で売却したりする。日常生活に必要な金銭を渡さない・使わせない。

虐待は、これらのうちの1つが単発で発生するだけでなく、高齢者に必要な金銭を使わせず、必要な介護・医療を受けさせない(介護・世話の放棄・放任×経済的虐待)、ののしったり言うことを聞かないとたたいたりする(心理的虐待×精神的虐待)等、複数の種類の虐待が同時に発生していることがあります。

これらの虐待は、家庭内におけるものだけでなく、養介護施設従事者等によるものも含まれます。

<佐川町の相談窓口>

佐川町地域包括支援センター

電話 22-7137

11月は児童虐待防止推進月間です

「189(いちはやく) ちいさな命に 待ったなし」

児童虐待は、社会全体で解決すべき問題です。一部の特別な家庭だけではなく、どこの家庭にも起こりうる問題であり、子どもの健全な成長発達やその後の人生に大きな影響を与えます。虐待でなかった場合でも、さまざまな支援に繋がることが多くありますので、ためらわずにお電話ください。

身体的虐待

殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせる、家の外にしめだすなど

心理的虐待

言葉により脅かす、無視する、きょうだい間で差別的な扱いをする、子どもの目の前で家族に対して暴力を振るう(DV)など

ネグレクト

乳幼児を家に残して外出する、食事を与えない、ひどく不潔なままにする、自動車の中に放置する、重い病気になっても病院に連れて行かない、他の人が子どもに暴力を振るうことなどを放置する など

性的虐待

子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にする など

<佐川町の相談窓口>

健康福祉課 地域サポート係

電話 22-7705(平日8時30分～17時15分)

電話 090-1570-2888(夜間・休日)

児童虐待かもと思ったらすぐにお電話ください。



連絡は匿名で行うことも可能です。連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。

出産や子育てに関する悩みや質問がある方は、児童相談所・市町村へお気軽にご相談ください。



糖尿病教室のお知らせ

11月14日(木)14時～14時30分

「血糖値が高いと言われたら」

場所：高北病院 3階会議室

講師：内科医師

「血糖値が高いと言われたら」をテーマに内科医師よりお話があります。健診で血糖値が高いと言われた方、以前に言われたことがある方など、ぜひ参考にしてください。



参加者には、健康パスポートのヘルシーポイント(グリーンシール)を1枚差し上げます。

年に一度はカラダのチェックをしよう!

人間ドック 特定健診・がん検診

健(検)診日	時間	健(検)診の種類
毎週木曜日	午前中	人間ドック 特定健診 がん検診
毎週火曜日		特定健診

なお、一般健診、企業健診はこの限りではありませんので、健診係までお問い合わせください。

お申し込みは…

申込書にご記入のうえ、高北病院窓口(健診係)へ『持参』、『郵送』または『FAX』でお申し込みください。

問 健診係

高北病院で特定健康診査を受けませんか？

・内科を定期受診されている方

診察時に受けられます。次回受診される前に主治医にご相談ください。

・特定健康診査のみ受けられる方

毎週火曜日午前(9時～)、木曜日午前(9時～)と午後(15時～)に行っています。病院受付にて申し込みください。

佐川町国保加入の皆様へ 今年度、まだ受診されていない方は、役場町民課へ申し込みを!!

～ 今月は特定健康診査受診推進強化月間です! ～

佐川町では、特定健康診査の受診率向上に向けて、毎年目標を設定し、取り組んでいます。受診率が上がると、国から町への交付金が増額され、みなさんの国保税負担の軽減につながります。

<今年度目標受診率>

46% (あと404人の受診が必要です! ※10月現在)

(昨年度の特定健康診査受診率は、42.6%でした。)

特定健康診査を受けるとこんなにお得

①生活習慣病の早期発見につながります。

②高知家健康パスポートヘルシーポイントシール(ピンク)がもらえます!

③約1万円の健診費用が無料で受けることができます。(年1回、40歳以上の方)

佐川町国保に加入の方対象 高北病院で日曜健診を実施します!

日時：12月8日(日) 8時30分～

場所：高北病院

申込締切：11月29日 ※申し込みはお早めに!

都合の悪い方は、他の医療機関でも受診することができます。無料で特定健康診査を受けることができる受診券を持参して、直接医療機関へ申し込みください。

問・申込先 町民課 保険年金係 電話 22-7706



希望者は、脳年齢、血管年齢のチェックができます。

第36回 佐川町人権フェスティバル

入場無料
手話通訳あり

日時：11月30日(土)9時～12時 場所：佐川町立桜座

第1部 人権まちづくり意見発表会

町内小・中・高校生による意見発表会

発表者(発表順・敬称略)

【小学生部門】

学校名	学年	氏名	発表題目
佐川小	6	藤村心彩	あだなで呼ばないで
佐川小	6	中越優琳	子どもたちを守るために
尾川小	6	田村悠人	大切な命
黒岩小	6	三本華音	大切ないのち
加茂小	6	菊本雄輝	かなえたい夢
斗賀野小	6	田中瑛太	大人も考えてほしい

【中学・高校生部門】

学校名	学年	氏名	発表題目
尾川中	3	西森 白	事故のない安全な社会にするために
加茂中	2	西森心彩	コミュニケーションの大切さ
佐川中	1	佐藤有紗	みんなが住みやすい社会にするために
佐川中	1	西本 楓	友達
佐川中	2	間 桃	悪口
佐川高校	3	西森唯愛	高齢社会に生きる私たち

主催：佐川町・佐川町教育委員会

第2部 人権講演

「自分らしく生きる」



清水展人

一般社団法人日本LGBT協会代表理事。長女として誕生。性別に違和感があり、21歳で手術。戸籍上の氏名・性別を変更する。著書に「自分らしく生きる～性別違和を乗り越えて～」(星雲社)、2019年「みんなで家庭科を」家庭科資料(実教出版)等多数。

問 町民課 電話 22-7707

映画「カランコエの花」

上映会&多様な性について考えるシンポジウム

一人ひとりが持つ価値観、文化、思想には違いがあります。自分らしく生きられることの尊さ、お互いを認め合えるきっかけとなるよう、今回こうち男女共同参画センターソーレの出前講座事業で、映画「カランコエの花」の上映会を開催します。また、上映後には映画の内容を交えて「性の多様性」について、ソーシャルアライコナツハットの皆さんと語るシンポジウムも行います。みなさまのご参加をお待ちしています。

日時：12月1日(日) 開場 14時

映画上映：14時30分～15時20分

シンポジウム：15時35分～16時30分

会場：佐川町立 桜座

定員：100名(予約優先)

入場料：無料

託児有り(6カ月～就学前児童、定員5名、無料、事前予約制 託児申込締切11月22日まで)

問・申込先 総務課 電話 22-1111

※窓口または電話にて受付します。申込時に氏名・連絡先・参加人数をお伝えください。